

# 試験証明書

試験番号 JNLA2005K0092

発行日 平成 18 年 9 月 15 日

財団法人 日本紡績検査協会

近畿事業所

## 依頼試料

品種、品名、及び品番 1 点

銀イオン生地

特徴、状態、特になし

サンプリング

試験項目

抗菌性試験

試験方法 及び 条件

JIS L 1902 繊維製品の抗菌性試験方法・抗菌効果

10. 1 項 定量試験 菌液吸収法による

但し、洗濯方法は JIS L 0217 103 号の試験方法による。

(洗剤は JAFET 標準洗剤を使用)

## 試験菌株

黄色ぶどう球菌

*Staphylococcus aureus* ATCC 6538P

肺炎桿菌

*Klebsiella pneumoniae* ATCC 4352

生菌数の測定方法

混釈平板培養法

## 特記事項

試験菌液に添付した非イオン界面活性剤の種類・濃度

ポリオキシエチレンソルビタンモノオレエート

(ポリソルベート 80(Tween80))

0.05%

撥水性が認められた。

黄色ぶどう球菌	生菌数	
接種直後菌数 (A)	1.6×10.000	logA 4.2
標準綿布 18 時間培養後菌数 (B)	6.2×1.000.000	logB 6.8
増殖値	2.6	

試料	菌数 logC	殺菌活性値	静菌活性値
銀イオン(Ag+)生地 洗濯 0 回	2.8 以下	1.4 以上	4.0 以上
銀イオン(Ag+)生地 洗濯 10 回	2.8 以下	1.4 以上	4.0 以上

肺炎桿菌	生菌数	
接種直後菌数 (A)	2.0×10.000	logA 4.3
標準綿布 18 時間培養後菌数 (B)	2.9×10.000.000	logB 7.5
増殖値	3.2	

試料	菌数 logC	殺菌活性値	静菌活性値
銀イオン(Ag+)生地 洗濯 0 回	2.8 以下	1.5 以上	4.7 以上
銀イオン(Ag+)生地 洗濯 10 回	2.8 以下	1.5 以上	4.7 以上

試験室温度 23℃ 関係湿度 42%

試験実施日 平成 18 年 9 月 12 日

備考

JIS L 1902 において抗菌効果は下記の通り定められている。

「繊維製品の抗菌効果は、菌液吸収法により試験したとき、抗菌防臭加工においては静菌活性値 2.0 以上、制菌加工においては殺菌活性値が 0 以上とする。」